



株式会社ステーブルマン・バーチャワークス

簡易組立馬房P

型番： SSQ-2020



馬を曳いていても操作可能なワンハンド オペレーション！！

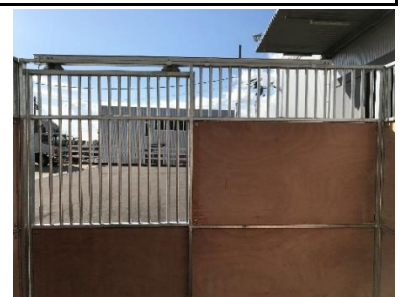
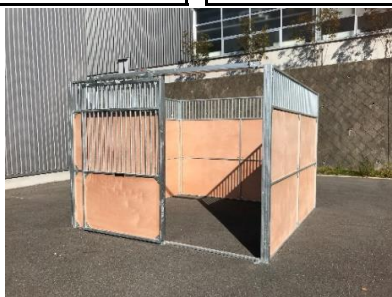
スライドドアは操作棒を引き下げてロック解除したうえで、そのまま持ち替えることなくドアの開閉操作ができます。



左：間仕切りP 右：背面P



全景





スライドドア



前面パネルとスライドドアレール



間仕切りパネル(本図)/背面パネル



前面と背面は引っ掛け金具で

スライドドアは事故防ぐため脱落防止ユニットを装備しています。※SDを吊り下げた後に取り付け。



引っ掛け金具で簡単にジョイントできます。前面と背面に引っ掛け金具、間仕切りPは受け金物を装備しています。



- 主な仕様
スチール製/溶融亜鉛メッキ仕上げ
- 主要材料
□60x30x1.5t,Φ25.4x1.2t, FB4.5t
コ60x30x10x10x1.5t,ベニヤ合板18t

前面パネル：2940(W)x2350(H)x60(D)
 間仕切りパネル：3060(W)x2350(H)x60(D)
 間仕切りパネル：2940(W)x2350(H)x60(D)



※出来上がりサイズは芯～芯で3000mmです。
 ※横方向へは買い足しで無限に追加して行けます。背合わせ配置は別途ご相談ください。
 ※ベニヤ21t使用可能(ベニヤが芯からズレますが使用可能です)
 ※SSQ-2019(2200H)とSSQ-2020(2350H)は互換性がありません。
※本品の強度は本厩舎仕様より劣ります。





前面パネルとレール



間仕切りパネル



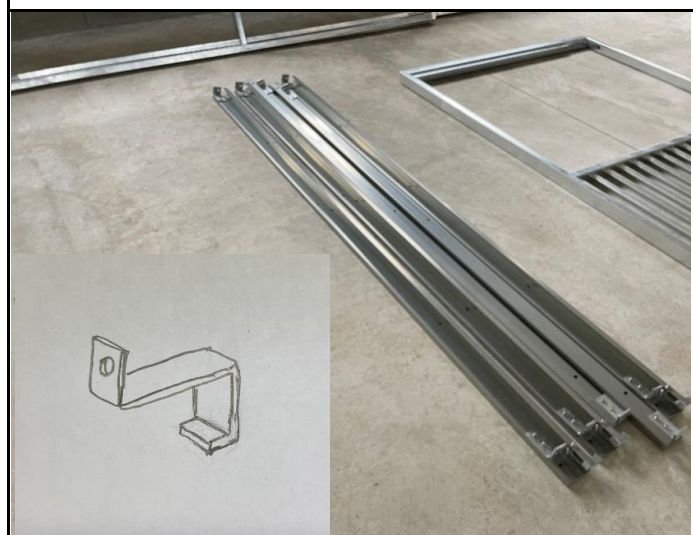
背面パネル



スライドドア



ベース類



レールと吊り下げ金物(イラスト)



この度は簡易組み立て馬房パーティションをお買い上げありがとうございます。
 本製品は簡易に組み立てが可能なように設計されており、本厩舎用馬房パーティションとは異なる部分がございます。
 使用鋼材も小さいものを採用するなど、本厩舎用馬房パーティションに比べて強度などの点で劣る部分があります。
 管理者さまにおかれましては、日頃より様子を見ていただき、問題があると思われる場合は使用を継続せず、できるだけ
 早い段階で販売店にご相談下さい。

手順①

フィッティングベースを背面側に配置します。



孔が馬房内に来るようにします。



←写真は最左端の奥側

手順②

フィッティングベースBを前面側に配置します。



孔が通路側に来るようにします。



←写真は最左端の通路側

手順③

間仕切りパネルと背面パネルをジョイント
引っ掛け金具で簡単にジョイントできます。前面と背面に
引っ掛け金具、間仕切りPは受け金物を装備しています。



片側ずつ順番にジョイントしていきます。
ボールやハンマーをご用意ください。

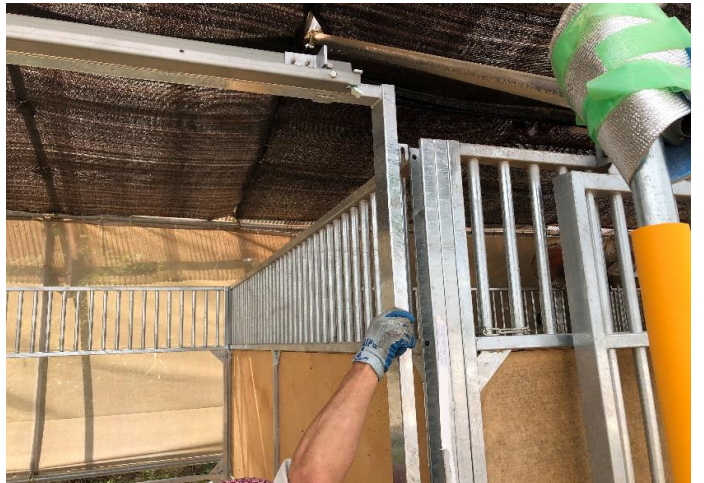


手順④

間仕切りパネルをもう1枚ジョイントしたのち前面パネルを
取り付けます。



片側ずつ順番にジョイントしていきます。
ボールやハンマーをご用意ください。



使用画像は増設施工中のものです。

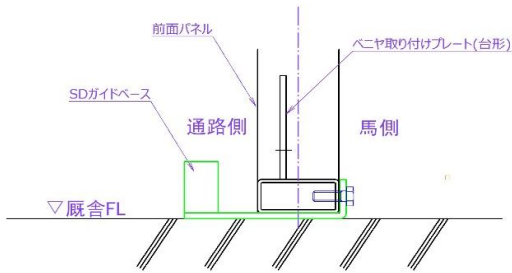


手順⑤

SDガイドを前面パネルの開口部付近に取り付けます。



前面パネルを跨がせてボルトオン
ボルトは馬房内に来ます。



手順⑥

手順①～⑤を繰り返して構造のみの馬房を完成させます。



設置面に極端な不陸(高低差)があると製品が取り付けられないか、ジョイントが不安定になります。不完全では倒壊や放馬の恐れがありますので必ず不陸調整を行ってください。



手順⑦

スライドドアレールの取り付け

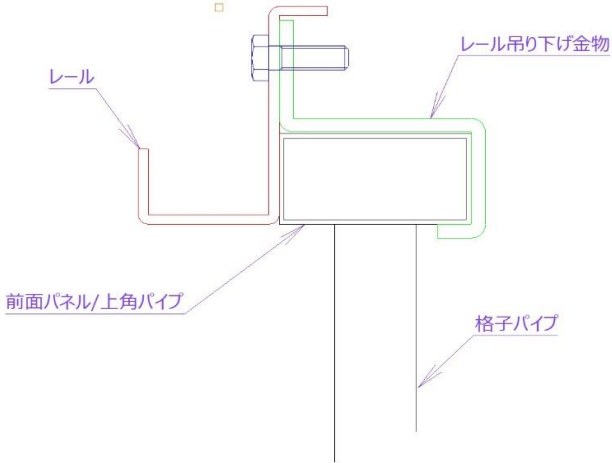
レール吊り下げ金物を利用してレールを取り付けます。
 吊り下げ金物は4か所、レールが前面パネルの右端から
 110mmになるように取り付けてください。



出荷状況によってはすでに前面パネルに取り付けられている場合があります。



この写真が馬側から撮影したもので9。



110mm

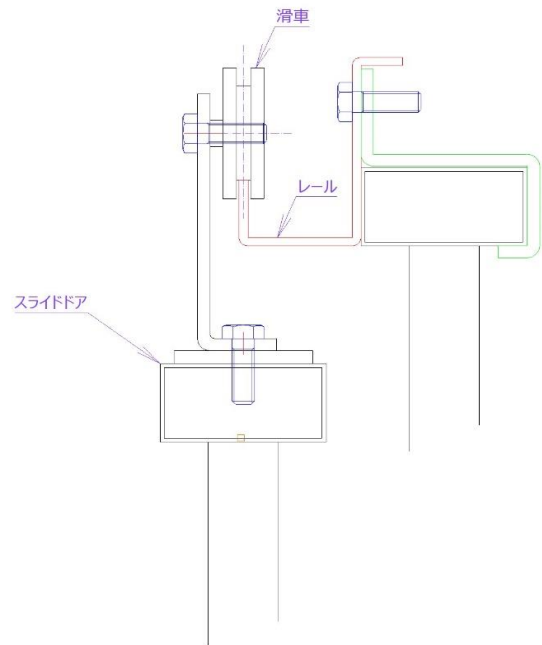
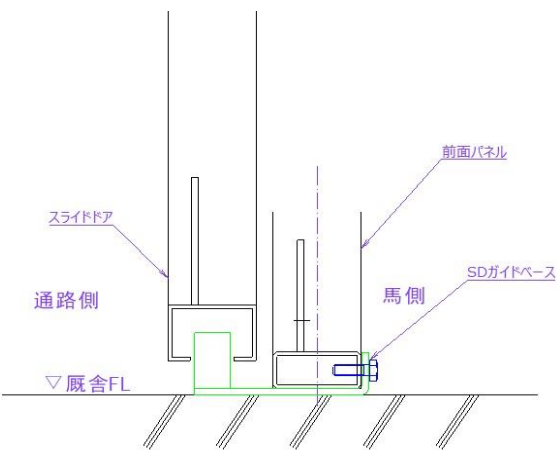


設置面に極端な不陸(高低差)があるとSDの開閉に問題が生じる場合があります。

手順⑧

スライドドアのレールへの取り付け

滑車の溝をレールの立ち上がり部分にの載せます。
 同時にSDガイドを跨がせる必要があります。



手順⑨

スライドドアの上がり止めの取り付け
レールからスライドドアが外れないようにします。



取付忘れに注意してください。放馬だけでなく、
人馬ともにケガの原因になります。



この写真は馬側から撮影したものです。

手順⑩

すべてのボルトがしっかりと締まっていることを確認して
ください。
スライドドアが正しく機能しているか確認してください。



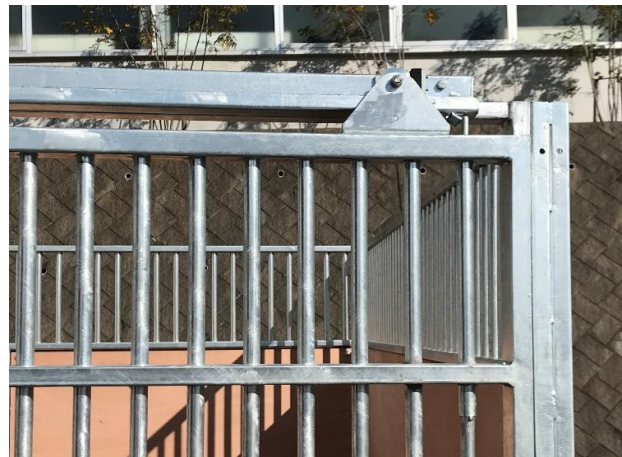
設置面に極端な不陸(高低差)があるとSDの開
閉に問題が生じる場合があります。



青の矢印で示したパーツは「リンクストッパー」と
いう名称です。このパーツはボルトとUナット(ゆ
るみ止めナット)で取り付けられています。正常な
状態は「ゆるゆる」です。強く締め付けると動作し
ません。



スライドドアのロックに問題がある場合はレール
位置を調整してください。



本製品は床面にアンカー固定することを前提に製作されています。
アンカー固定を強くお勧めします。

手順⑪

腰板の取り付け

本体に溶接してあるベニヤ取り付けプレート(台形)と同梱の台形プレートを用いて腰板を取り付けます。

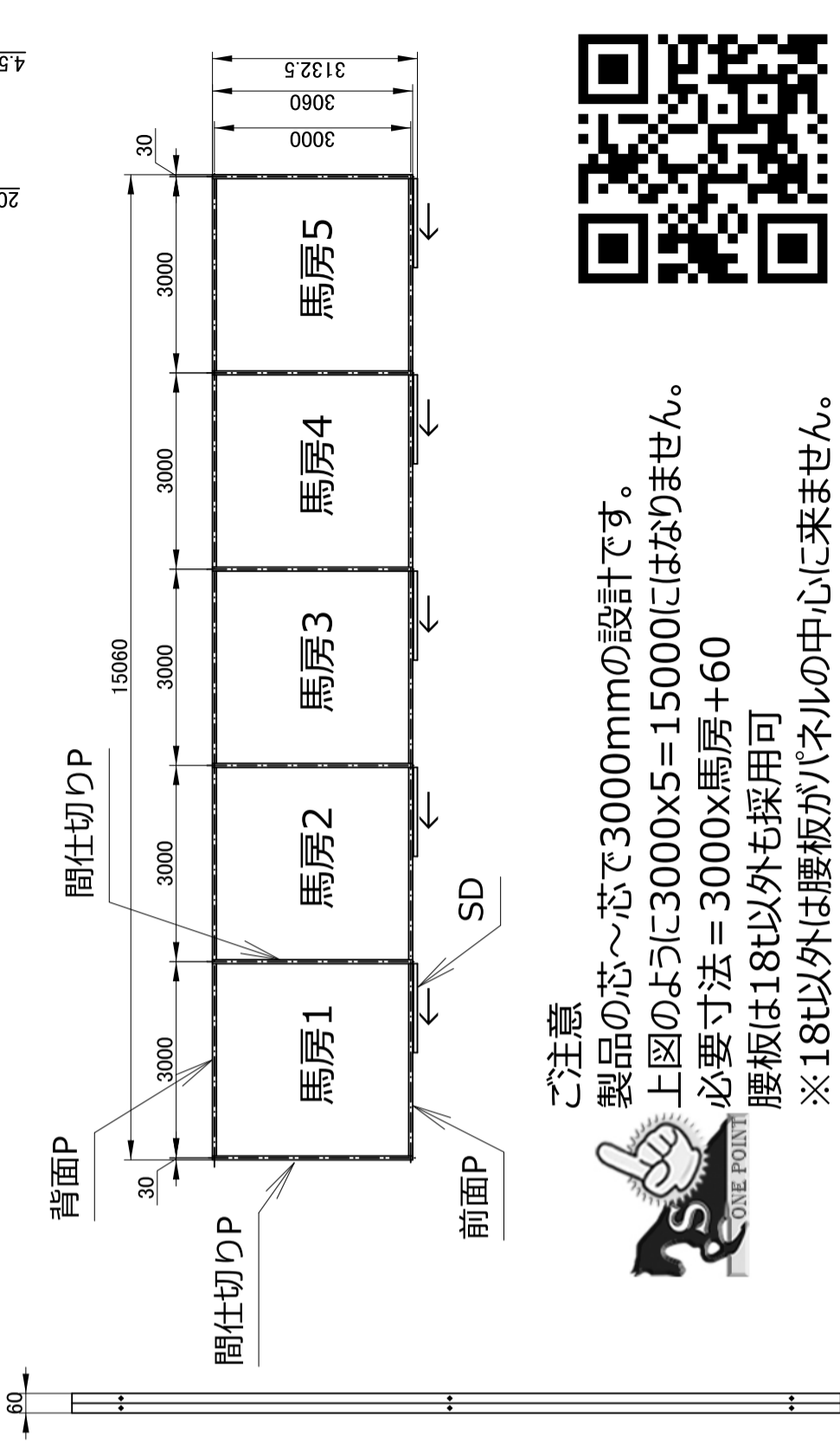
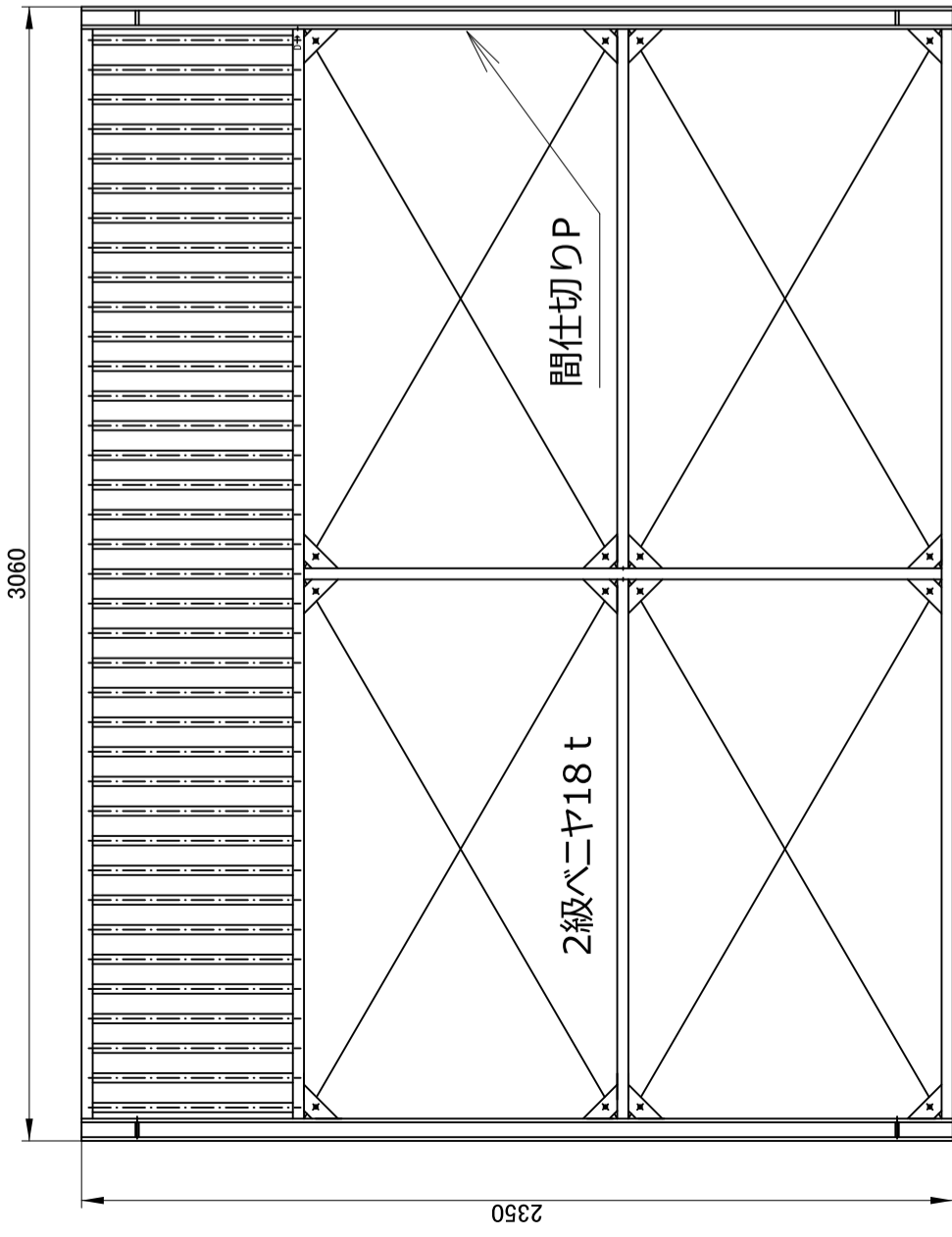
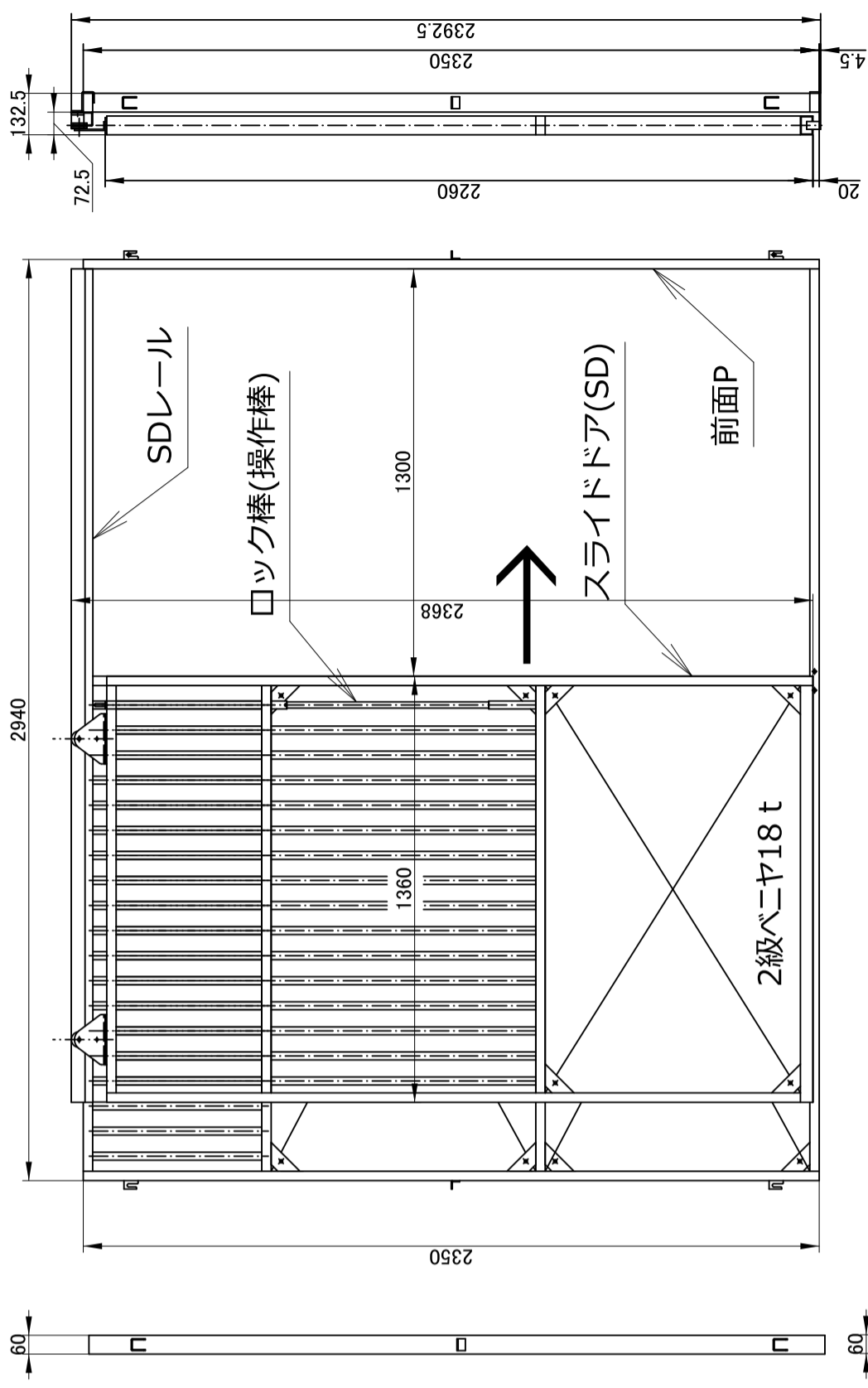
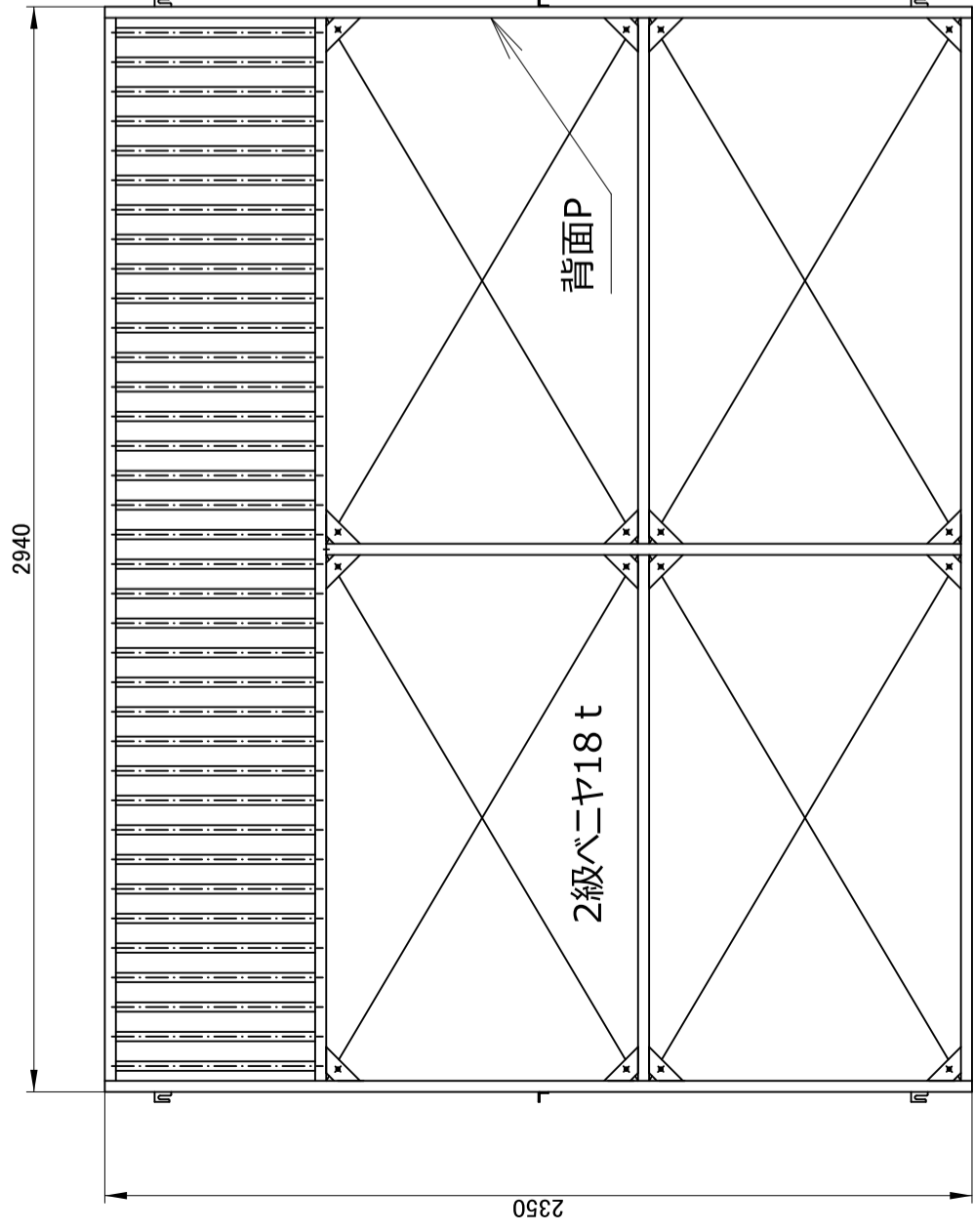


ベニヤの板厚によっては台形プレートがないと、
けられたときにベニヤがこの部分で割れる可能性
が大きくなります。



この写真は2019モデルで台形プレートは使用していません。台形プレートはワッシャーの代わりです。





ご注意

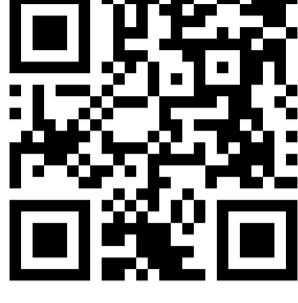
製品の芯～芯で3000mmの設計です。

上図のように3000x5=15000にはなりません。

必要寸法 = 3000x馬房+60

腰板は18t以外も採用可

※18t以外は腰板がパネルの中心に来ません。





前面パネル/製作例

◆ 前面P+SD(U字首出し小扉)

スチール製/溶融亜鉛メッキ仕上げ

基本サイズ:2940x2350x60

上部格子/下部腰板

腰板:炭化竹腰板24t/本実/通風/オイルステン仕上げ



ONE POINT !

材質:天然竹材を接着、プレス成型
幅120mm 厚み24mm



端部は本実加工。標準品/通風加工品

※腰板炭化竹材24tは森林保護に有効な竹材を使用。表面処理としてデンマークWoca社製水性オイルステンを塗布しています。

「強くしなやか」相反する特性を同時に持つ優れた材料『竹』に柔軟性があることはよく知られています。柔軟性とガラス繊維の7割の強さがある竹繊維の性質を活かし、強くしなやかで耐久性に優れ、水に強い理想の腰板を実現しました。竹には(*)フィトンチッド (phytoncide)という成分が含まれており森林浴と同様にリラクゼーション効果があるとされています。



↑ 本実加工(凸凹)






株式会社ステーブルマン・バーチャワークス

<http://www.stableman-virtua.works/>

enquiry@stableman-vw.com

 **0120-655-500**

本店営業部 〒460-0007 名古屋市中区新栄2-5-10

TEL 052-212-5091 FAX 052-755-5662



WEBSHOP



本書に掲載されている内容仕様などは変更される場合があります。

ウェブサイトなどで最新情報をご確認ください。

大型設備を除き商品はWEBSHOPでご注文いただけます。

WEB-SHOP: [HTTP://SHOP.STABLEMAN.COM/](http://shop.stableman.com/) MOBILE-SITE: [HTTP://WWW.SVW.JP/](http://www.svw.jp/)